

食品安全委員会評価技術企画ワーキンググループ（第20回）議事次第

1. 日時及び場所

令和2年12月17日（木） 14:00～16:00
食品安全委員会 中会議室

2. 出席専門委員等（敬称略、五十音順）

（1）出席専門委員（9名）

赤堀 有美	小坂 健	川村 孝	小関 成樹
澤田 典絵	祖父江 友孝	西浦 博	広瀬 明彦
山田 隆志			

（2）出席専門参考人（2名）

岡田 孝（関西学院大学工学部名誉教授）
小野 敦（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授）

3. 議事

（1）食品健康影響評価における(Q)SARの活用について

（2）その他

4. 配布資料

資料1 食品健康影響評価において(Q)SARを活用して変異原性を評価する場合の手引き（案）

参考資料1 食品健康影響評価において(Q)SARを活用して変異原性を評価する場合の手引きの策定について

参考資料2 「新たな時代に対応した評価技術の検討～化学物質の毒性評価のための(Q)SAR及びRead acrossの利用～」（平成29年7月 食品安全委員会評価技術企画ワーキンググループ）

参考資料3 暫定基準が設定された動物用医薬品及び飼料添加物に係る食品健康影響評価の考え方について（令和2年5月18日 動物用医薬品専門調査会及び令和2年6月15日肥料・飼料等専門調査会決定）

参考資料4 食品健康影響評価技術研究「インビボ毒性試験成績のデータベース化とそのインシリコ解析・評価への応用に関する研究」研究成果報告書

- 参考資料 5 食品健康影響評価技術研究「食品に非意図的に混入する微量化学物質のリスク評価への *in silico* 評価手法の適用に関する研究」研究成果報告書
- 参考資料 6 食品健康影響評価技術研究「新規評価支援技術の開発に関する研究～毒性予測に向けたデータベースの活用方法の検討～」研究成果報告書